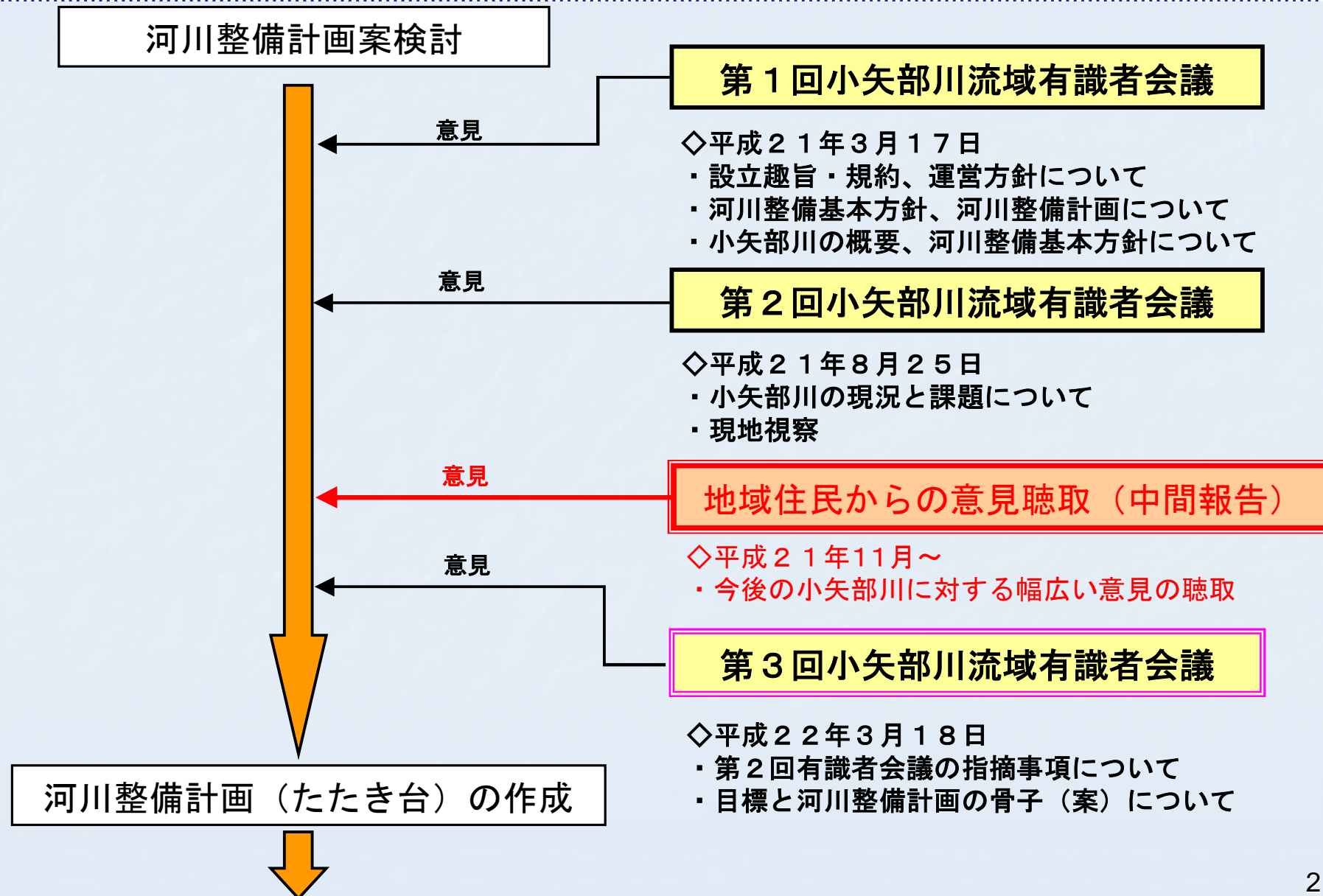
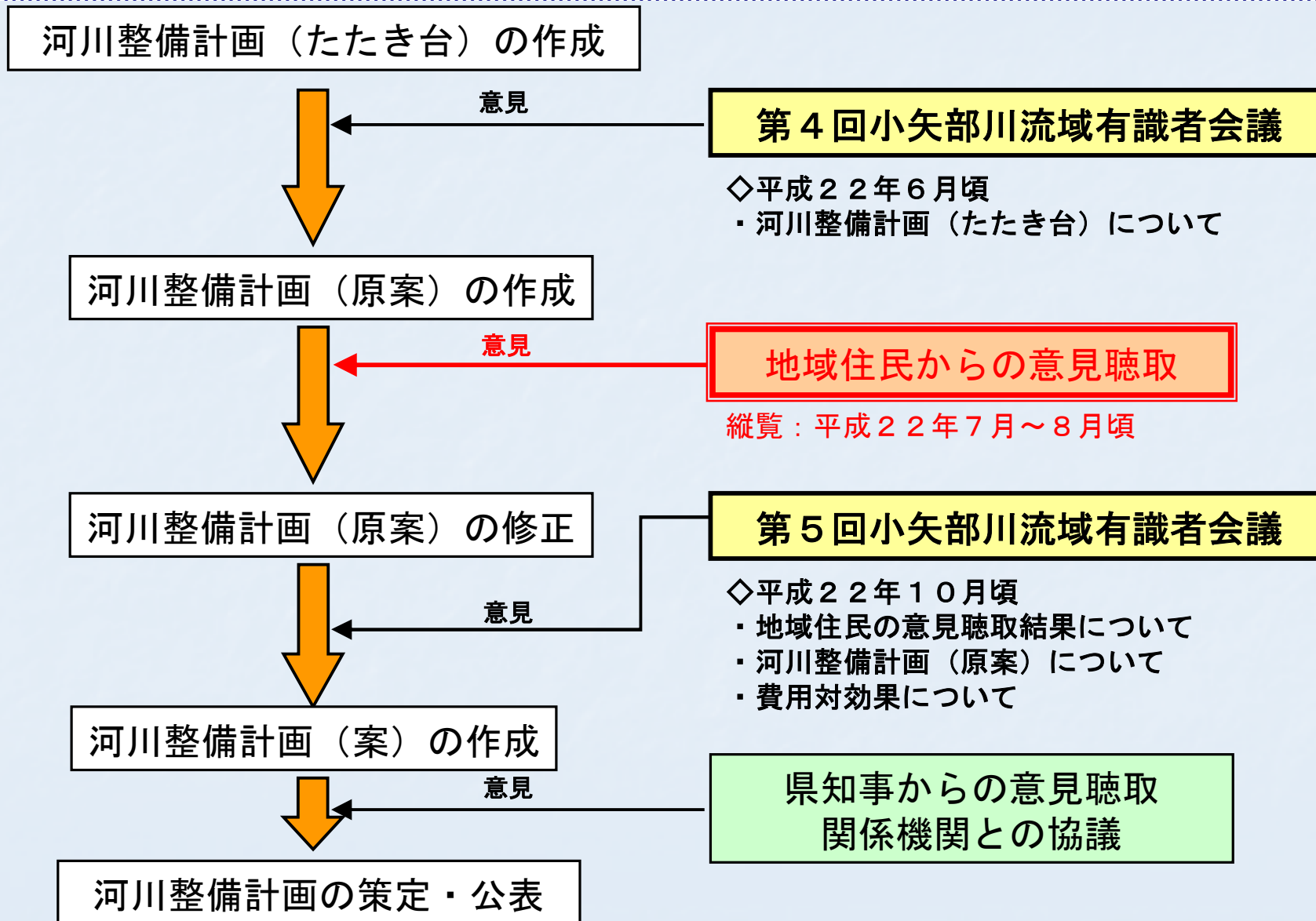


住民への 意見聴取結果について (中間報告)

小矢部川水系河川整備計画原案作成までの 住民意見集約の流れ



小矢部川水系河川整備計画原案作成までの 住民意見集約の流れ



アンケート調査概要

◆アンケート調査の目的

本アンケート調査は、小矢部川水系の河川整備計画を立案するにあたり、整備計画策定の取り組みについて住民に知らせ、今後の小矢部川に対する幅広い意見をもらうことを目的に、河川整備に対する流域住民の意見集約として、小矢部川水系流域住民を対象に実施しました。

◆アンケート調査内容

設問	項目
1	属性(住所、性別、年齢)
2	利用頻度
3	川の理想像
4	治水
5	地域防災
6	河川管理
7	利水・環境・利用・住民参加
8	全体(自由回答含む)

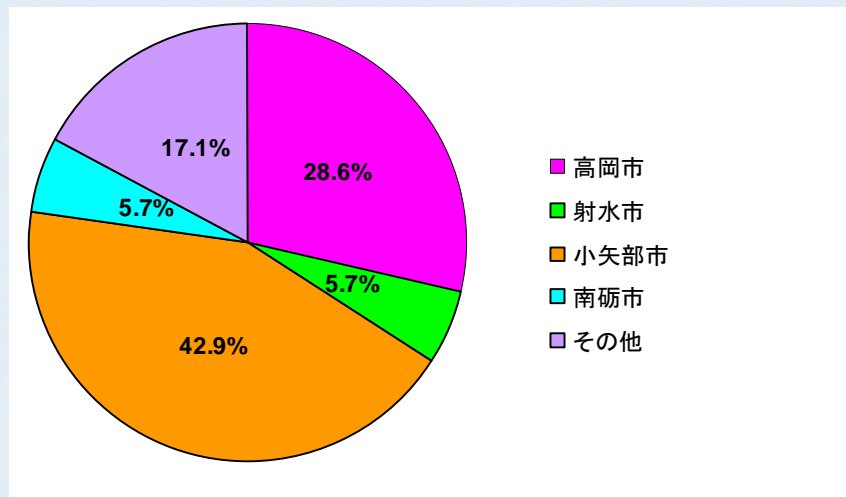
アンケート調査概要

◆アンケート調査実施概要

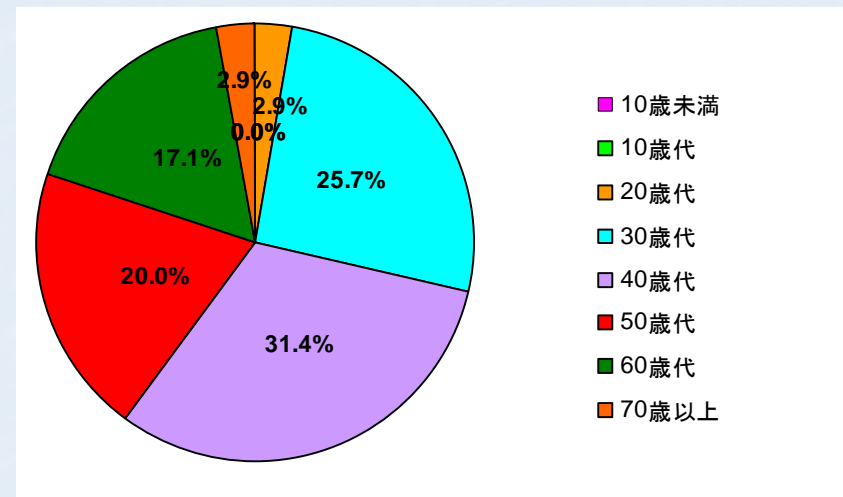
項目	内容
調査時期	平成21年11月～ (現在も調査実施中)
調査場所	小矢部川水系流域及びその他
調査対象者	小矢部川水系流域に居住する住民 HP閲覧者(居住地域は問わない)
調査方法	HP上へのアンケート項目の掲載
回収数	35

回答者の主な属性

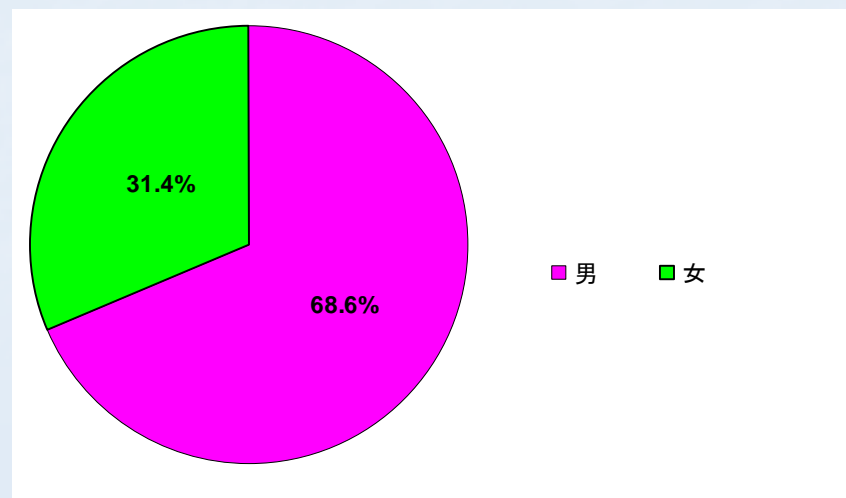
◆居住地（市町別）



◆年齢



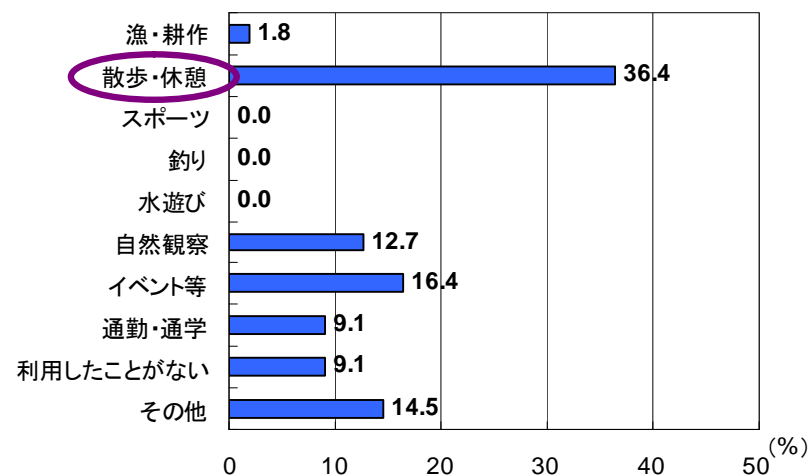
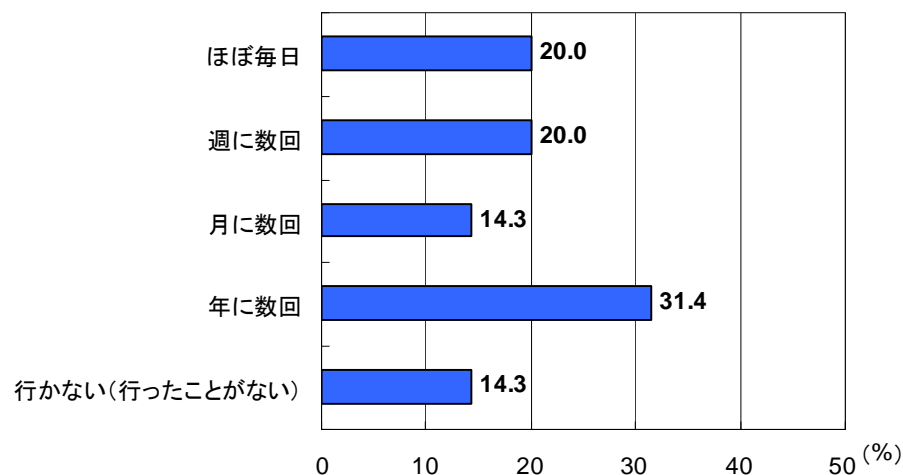
◆性別



利用頻度

Q あなたは小矢部川へ行ったことがありますか？

Q あなたが小矢部川を利用する目的は何ですか？



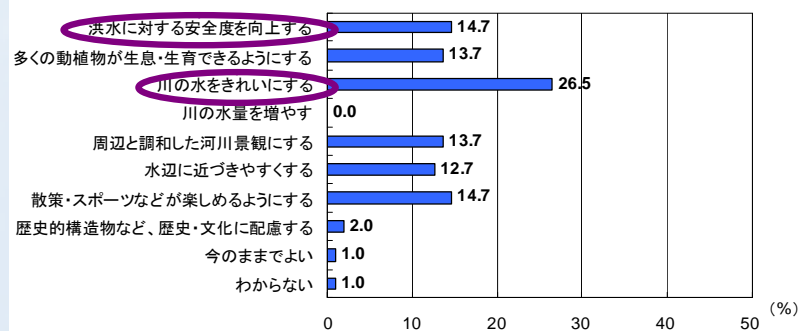
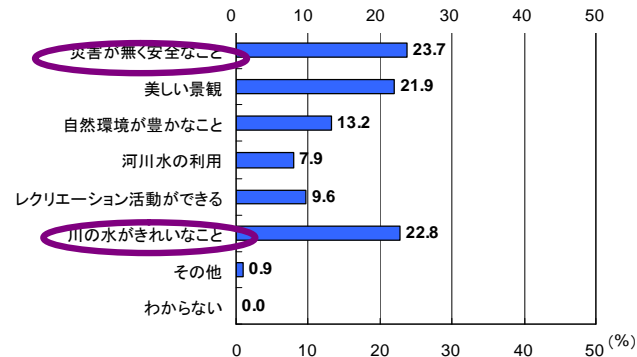
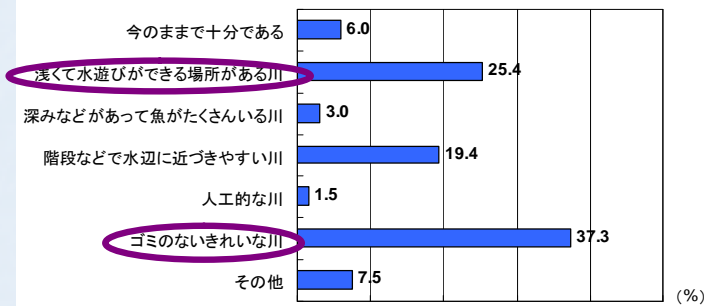
- ✓定期的に小矢部川を訪れる人が大半です。
- ✓利用する人の大半は「散歩・休憩」のために訪れます。
- ✓「水遊び」「釣り」等レジャーを目的に訪れる人はいませんでした。

川の理想像

Q どのような川であれば利用したいと思いますか？

Q あなたが川に求めるものはなんですか？

Q 小矢部川をよりよくするためには、何が重要だと思いますか？



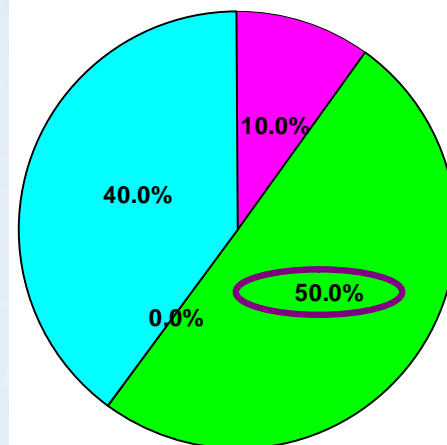
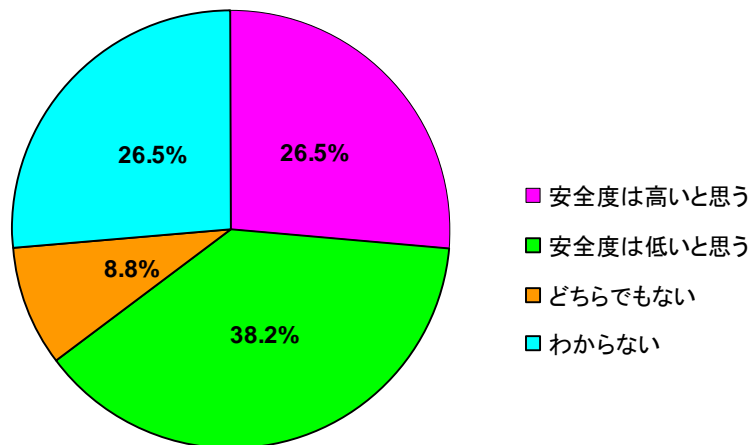
✓ 「ゴミのないきれいな川」、「浅くて水遊びができる川」、「階段などで水辺に近づきやすい川」であれば利用したいと考えています。

✓ そのような意見を反映し、「災害がなく安全なこと」と同じくらい「川の水がきれいなこと」を望んでいます。

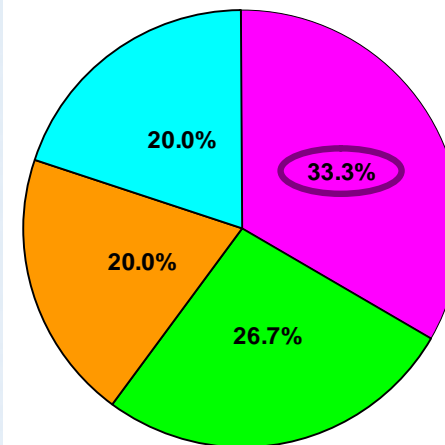
✓ 同じく、小矢部川をよりよくするためには「洪水に対する安全度を向上する」よりも「川の水をきれいにする」ことが重要であると考えている人が多いです。

Q 現在の小矢部川は、洪水に対する安全度がどの程度だと思いますか？

■流域全体

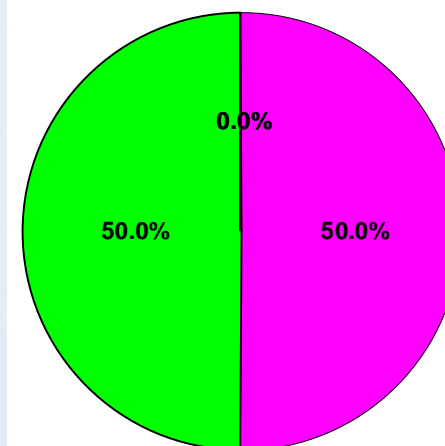


■高岡市



■小矢部市

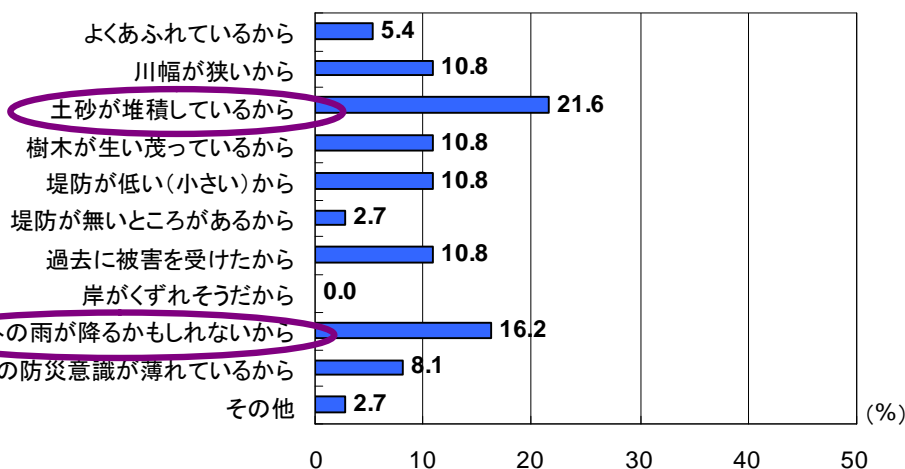
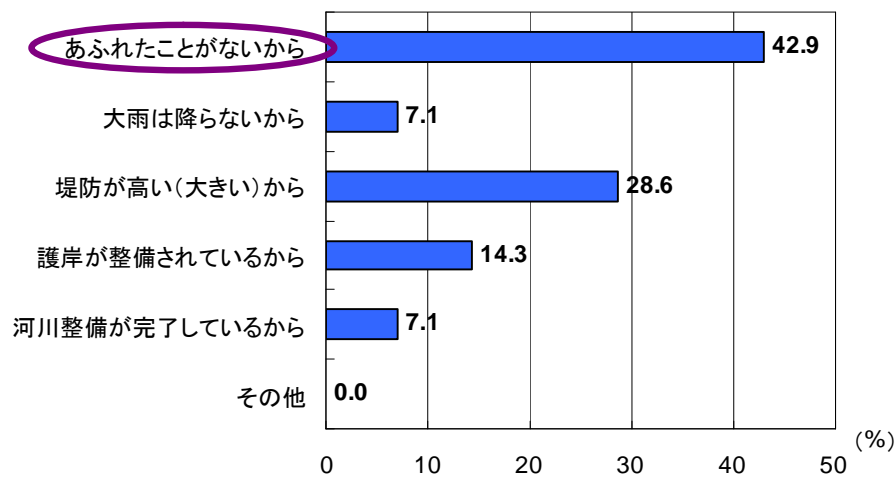
- ✓小矢部市では「安全度が高い」と考える人と「安全度が低い」と考える人はほぼ同数です。
- ✓高岡市では半数の人が「安全度が低い」と考えています。
- ✓流域全体では「安全度が低い」と考える人が多いです。



■南砺市、射水市

Q 安全度が高いと思った理由は何ですか？

Q 安全度が低いと思った理由は何ですか？



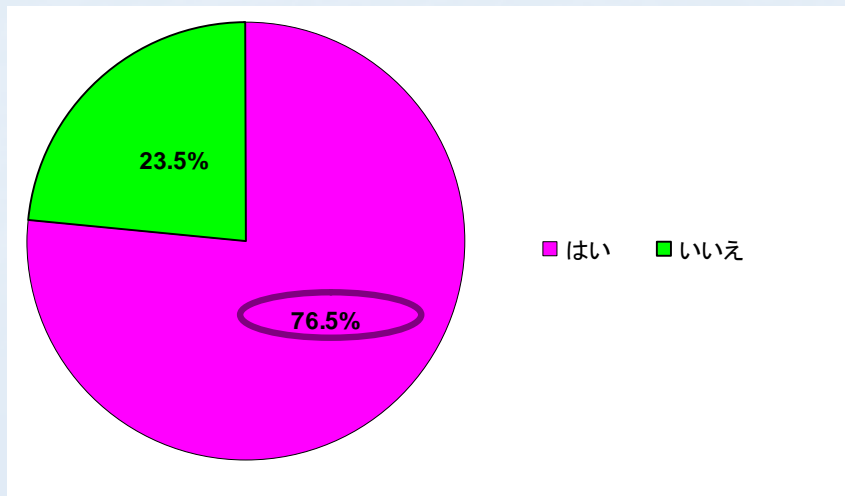
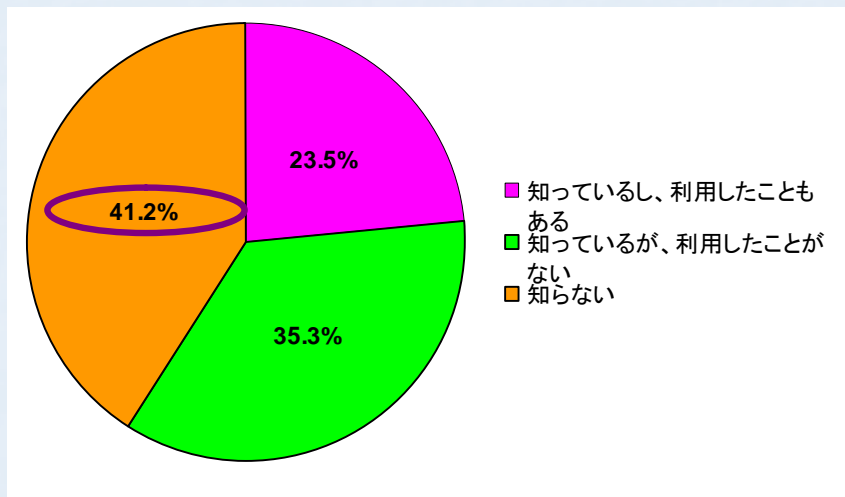
✓ 「安全度が高い」と考えた人は整備の進捗よりも「あふれたことがないから」という被害の経験がないために安全と考えている人が多いです。

✓ 「安全度が低い」と考えた人は「土砂が堆積しているから」「予想外の雨が降るかもしれないから」と、整備の進捗よりもその後の維持管理や近年多発する超過規模相当の洪水に対して危険と考える人が多いです。

地域防災

Q 河川管理者が発信している防災情報をご存知ですか？

Q 「洪水ハザードマップ」をご存知ですか？



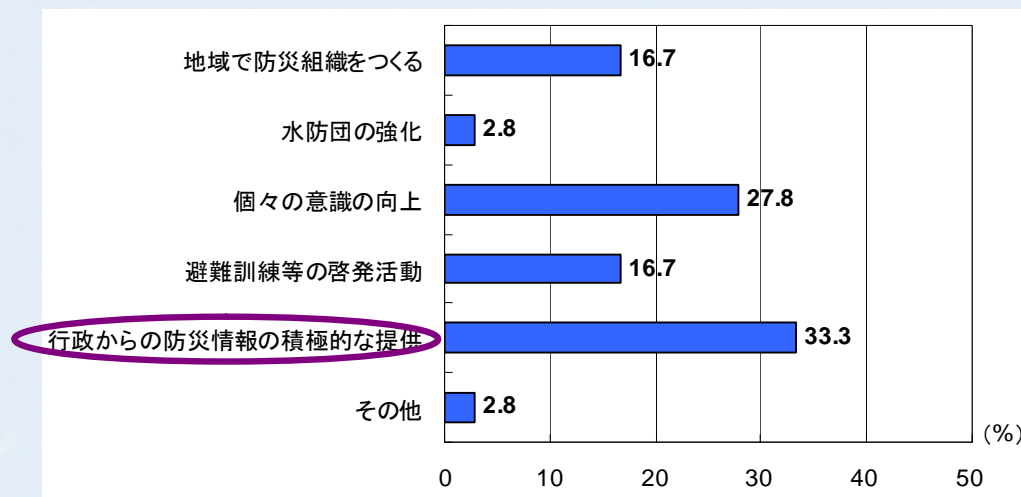
✓防災情報については、知っている人が過半数を超えていますが、「利用したことがある」人は知っている人の半数以下です。

✓「洪水ハザードマップ」については7割を超える人が知っています。

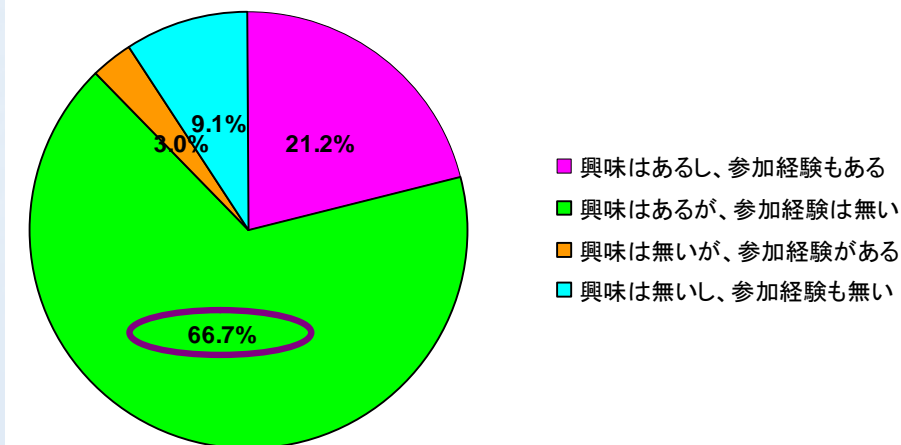
地域防災

Q 地域の防災力を高めるために重要と思われることはなんですか？

Q 地域の防災に関する活動に興味はありますか？

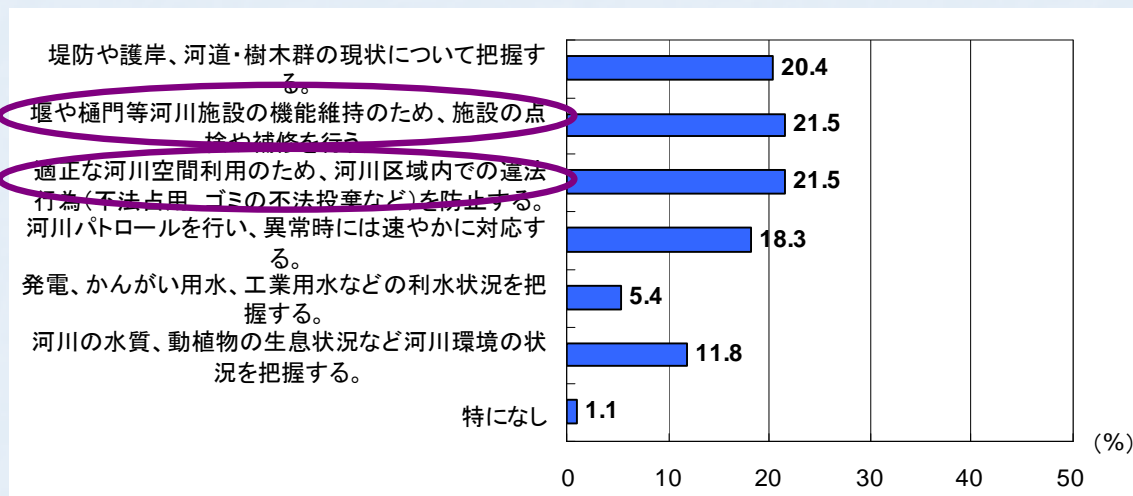


行政からの防災情報の積極的な提供



- ✓地域の防災力を高めるためには、「行政からの防災情報の積極的な提供」という意見が多く、河川管理者や行政からの行動を望まれています。
- ✓防災に関する活動への関心は高く、「興味がある」人は8割以上に上りますが、「参加経験がある」人は2割程度です。
- ✓「興味がある」人の参加を促すような取り組みが必要です。

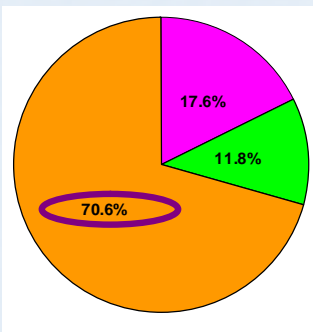
Q 現在河川管理者が行っている河川の維持管理に関して、重要だと思うことはなんですか？



- ✓意見は様々に分かれていましたが、重要だと思われる項目は「河川施設の点検・補修」と「違法行為（不法占用、ごみの不法投棄など）」についてが多いです。
- ✓河川環境への維持管理よりも堤防や河川管理施設の維持管理についての関心が高いです。

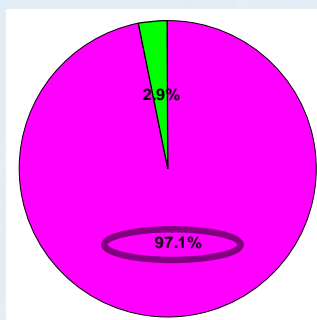
Q あなたが川を変えたい、変えたくないと思うことはなんですか？

◆ふだん流れる水の量



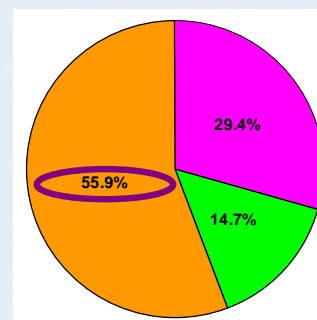
- 多い方がいい
- 少ない方がいい
- 今のままでよい

◆川の水質



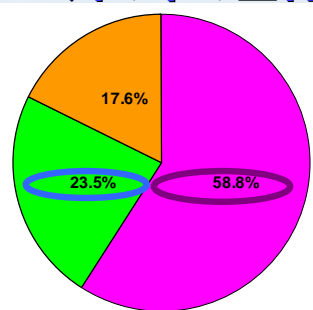
- きれいな方がいい
- 今のままでよい

◆川の中の樹木



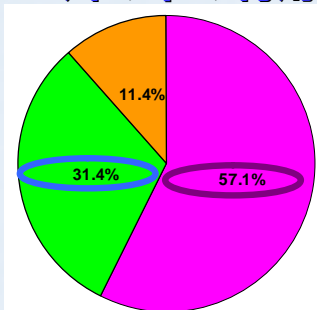
- 多すぎる
- 少なすぎる
- 今のままでよい

◆川の中の生物



- 増えた方がいい
- 治水を優先するならば減ってもいい
- 今のままでよい

◆川の中の利用

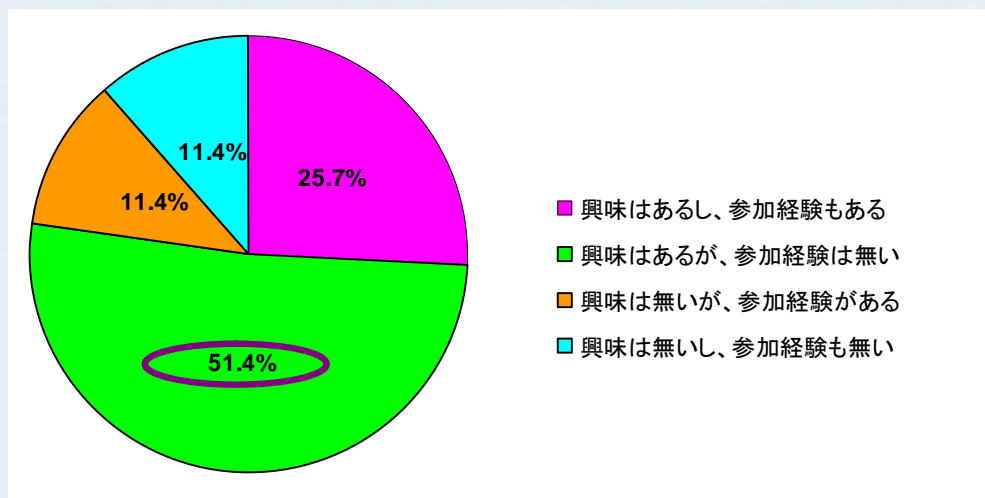


- 遊べる方がいい
- 治水を優先するならば遊ばなくてもいい
- 今のままでよい

✓ 「川の水質」「川の中の生物」「川の中の利用」については改善を求める声が多いですが、「ふだん流れる水の量」「川の中の樹木」については現状のままでよいと思っている人が多いです。

✓ 一方で、「川の中の生物」と「川の中の利用」については「治水を優先してもいい」と考えている人が2割～3割程度います。

Q 小矢部川の清掃活動に興味はありますか？



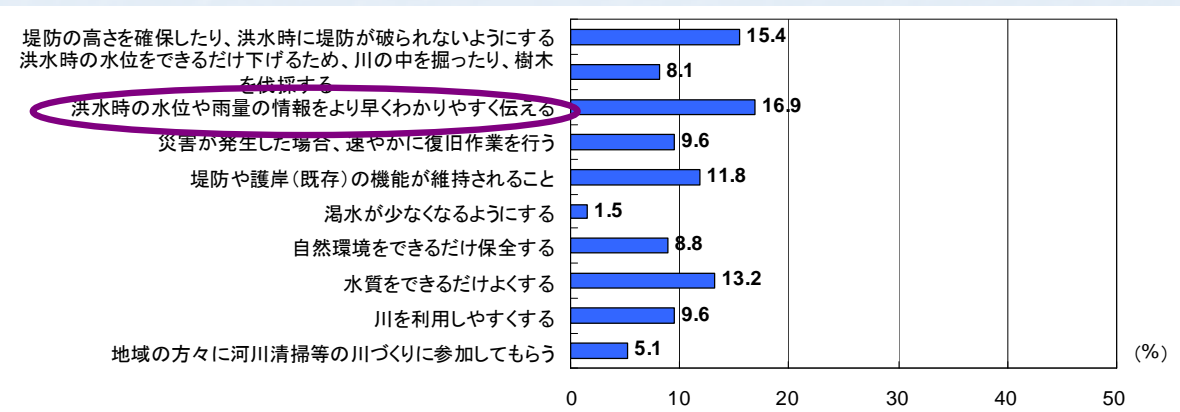
✓8割近くの人が「興味がある」と答えていますが、「参加経験がある」人は「興味がない」と答えた人も含めて4割にとどきません。

✓気軽に参加できるような取り組みが必要です。

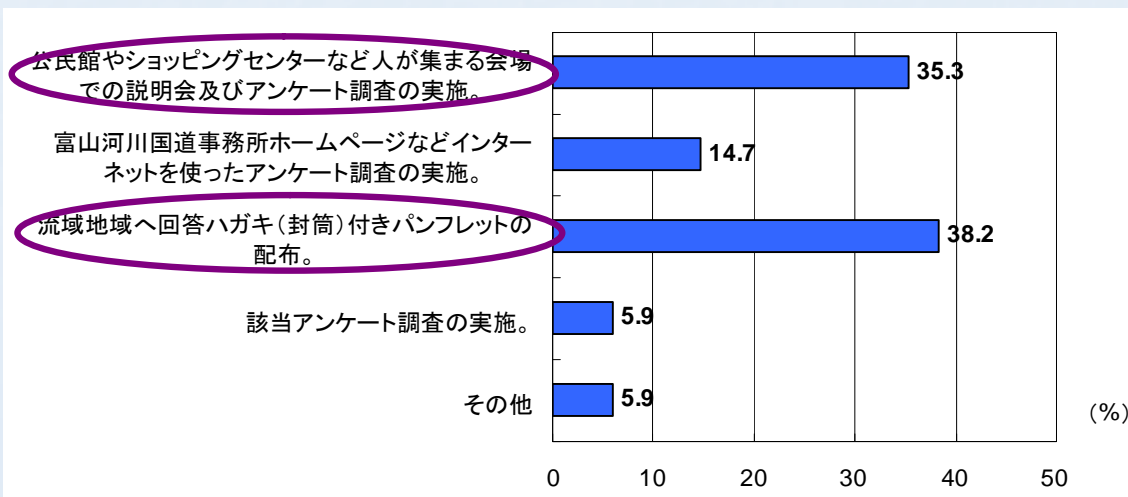
整備計画全体

Q 河川管理者が解決したいと考えている課題についてあなたが重要だと思うことはなんですか？

Q 計画原案に対する意見聴取の方法についてどのような方法が良いと思いますか？



✓ 「堤防整備」「河道掘削」といったハード対策よりも「洪水時の情報の伝達」といったソフト対策を重要と考えています。



✓ 「パンフレットの配布」や「説明会」といった整備内容への説明を受けた上での「アンケート調査の実施」を求められています。

アンケート結果のまとめ

- ✓河川環境面でも特に水質やゴミに対する関心が高い。
- ✓水遊びや水辺への近づきやすさといった親水性への関心が高い。
- ✓防災活動や清掃活動などへの関心が高い。
- ✓河川管理者からの積極的な情報発信を望んでいる。